

家庭灰を埋立て処理から リサイクル処理に変更しました。

これまで「埋立てごみ」として回収してきた家庭灰〔=薪ストーブ、豆炭こたつ、香炉鉢、小規模の焚き火などで発生する灰=〕を令和5年4月から人工の石材にリサイクルする処分方法に切り替えました。廃棄物のリサイクル技術が格段に向上した現代、埋立てごみを少しでも減らして、サンクスBBの延命化と地球環境にやさしい廃棄物処理を実現していくため、分別と収集・処理の方法を大幅に変更し、その成果や実効性、継続性を検証します。

リサイクルへの切り替えに伴う注意事項は下記のとおりです。

【収集区分の呼称変更】 これまでは「埋立てごみ(家庭灰等)」 ⇒ 令和5年4月から「**資源家庭灰**」

【収集方法】 従来と同じ毎月第4木曜日に、**灰のみ**を**指定の袋(緑色文字)**に入れて口をしっかりと縛り、ごみステーションに出してください。

【必ず守ってください】 ◎資源家庭灰は、**灰だけを回収します**。灰になるまでしっかりと燃やして、できるだけ炭や燃えガラ、異物を混入しないようにしてください(少量の燃えガラはやむを得ませんので可とします)。燃え残ったものでも、更に燃えるものは可燃ごみとして処分してください。

◎**ペットのトイレ砂は対象外**です。可燃性や水溶性のものに切り替えていただくことをお願いしていますので、この機会にしっかりと切り替えて、可燃ごみ又は水溶性ごみとして処分してください。

◎袋に入れる灰の量は目一杯ではなく、口を縛った紐が抜けないように、少し余裕を持たせてください。

◎灰以外の埋立てごみは毎月第1木曜日埋立てごみ(ガラス屑・陶磁器類)の日に出してください。

◇収集する灰の状態 ～リサイクルに支障のないよう、ぜひご協力ください。



燃えガラや異物の少ない灰
燃やすものによって灰の色が異なりますが
白い灰も黒い灰もどちらも出せます。



炭や燃えガラが多く混ざった灰



ペットのトイレ砂